

都立神津高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
英語	4技能5領域のバランスのとれた指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・習熟度別授業を活用し、中学校の既習事項も含めた振り返りの実施 ・少人数指導の特性を生かした個に応じた指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT教材を活用した反復学習の実施 ・JETを活用した放課後英会話教室の実施
情報	「課題解決」に情報技術を活用する場面の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決型の演習を多く行う。 ・身の回りの問題や社会の問題を生徒自ら発見させる。 ・情報技術を用い分析し、課題解決させる。 	総合的な探求の時間と連携し、データの収集や分析、整理、発表等に情報技術を活用させる。
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内ビブリオバトルの開催 ・授業内でスモールステップを踏みながら、記述対策を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路指導と連携した小論文の重点指導 ・オンライン活用時のディスカッション指導
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理する技能を身に付ける。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりする態度や創造性の基礎を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・予想や考察したこと、結論についての意見交換の時間を設け、科学的に探究する時間を各学年、各科目で設け実施する。 ・大学入学共通テストの問題分析会を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・探究の方法やレポートのまとめ方について学習 ・観察・実験を基に思考力・判断力・表現力を重視した授業の相互参観を実施
社会	社会的な「見方」・「考え方」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から読み取れる情報をもとに考察する活動を中心とした授業の実施 ・単元ごとに「主題」を設定し、生徒が社会的な見方・考え方を働かせて、自分の意見をまとめる活動を取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な探究の時間と連携し、史資料の読み取りや分析などに社会科の技能を活用させる。

